

開発ステージ

構想・探索

開発中

開発完了

製品化完了

キーワード

ケミカル  
リサイクルサーキュラー  
エコノミー

用途

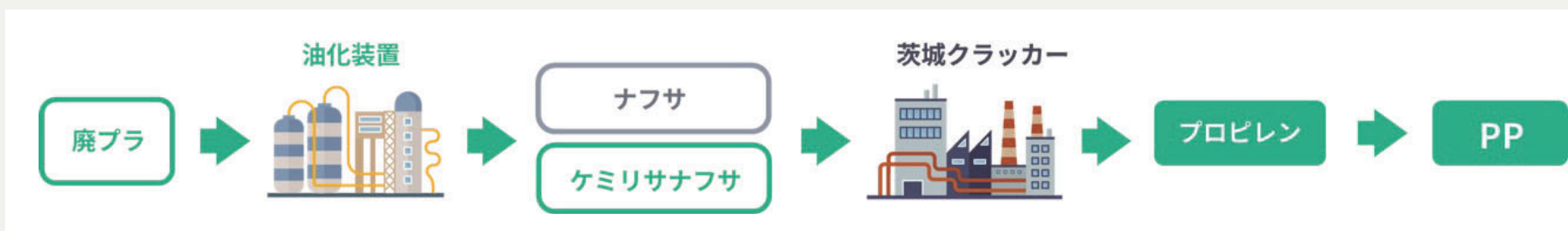
食品包材／医療器具／化粧品容器／自動車部材 等

背景

廃プラスチックを原料とし、油化技術により得られるケミカルリサイクルプロピレン（マスバランス方式）を用いたケミカルリサイクルポリプロピレンを製造・販売

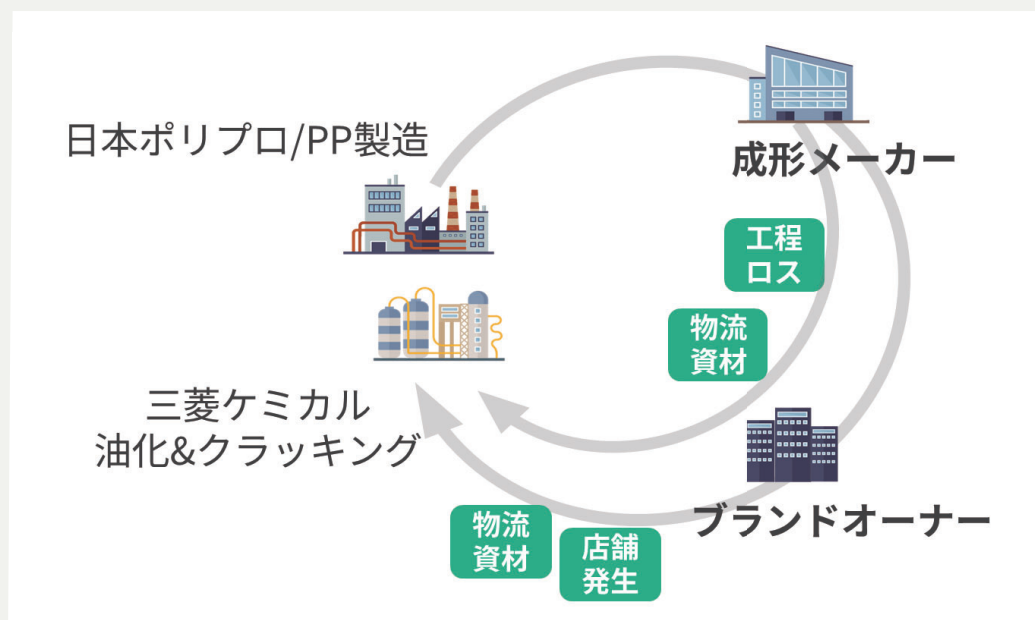
## ■ 廃プラスチックの油化

- プラスチックの油化技術により得られるケミカルリサイクルプロピレンを用いたケミカルリサイクルポリプロピレンの製造・販売を検討中
- バージン材と同等の性能と品質のリサイクル原料の提供が可能
- 幅広い品目の廃プラスチックをリサイクル原料として回収可能



## ■ クローズドループの提案

- プラスチックを回収し、ケミカルリサイクルにより、バージン材同等原料に戻すことでサーキュラーエコノミーを実現
- 産業系廃棄プラスチックの資源循環に貢献

お問い合わせ |  日本ポリプロ株式会社